持続可能な地域づくり戦略

Innovation at Miyagi Zao

蔵王農泊振興協議会 会長／みやぎ蔵王別荘協議会 会長／蔵王福祉の森構想 委員

相澤　国弘

私のプロフィール

あいざわ　くにひろ
相澤 国弘
1972年生まれ（51歳）
宮城県仙台市出身

現在は、企業や各種団体の垣根を超えて幅広く活動し、人と地域の連携と活性化に取り組んでおります。

◉主な所属企業・団体

みやぎ蔵王別荘協議会／会長

蔵王農泊振興協議会／会長

蔵王福祉の森構想／実行委員

一般社団法人 宮城創生DMO／理事

株式会社 N コーポレーション／取締役開発事業本部長

医療法人社団 リラの会／理事

株式会社 ガイア ／代表取締役

社会福祉法人 芽吹／評議員

蔵王福祉の森構想

「共に成長し続けるまちづくり。
この地に住み成す全ての方々へ人生の充実と歓びを。」

構想の理念

生涯の安心と生きる歓びあるまちづくり

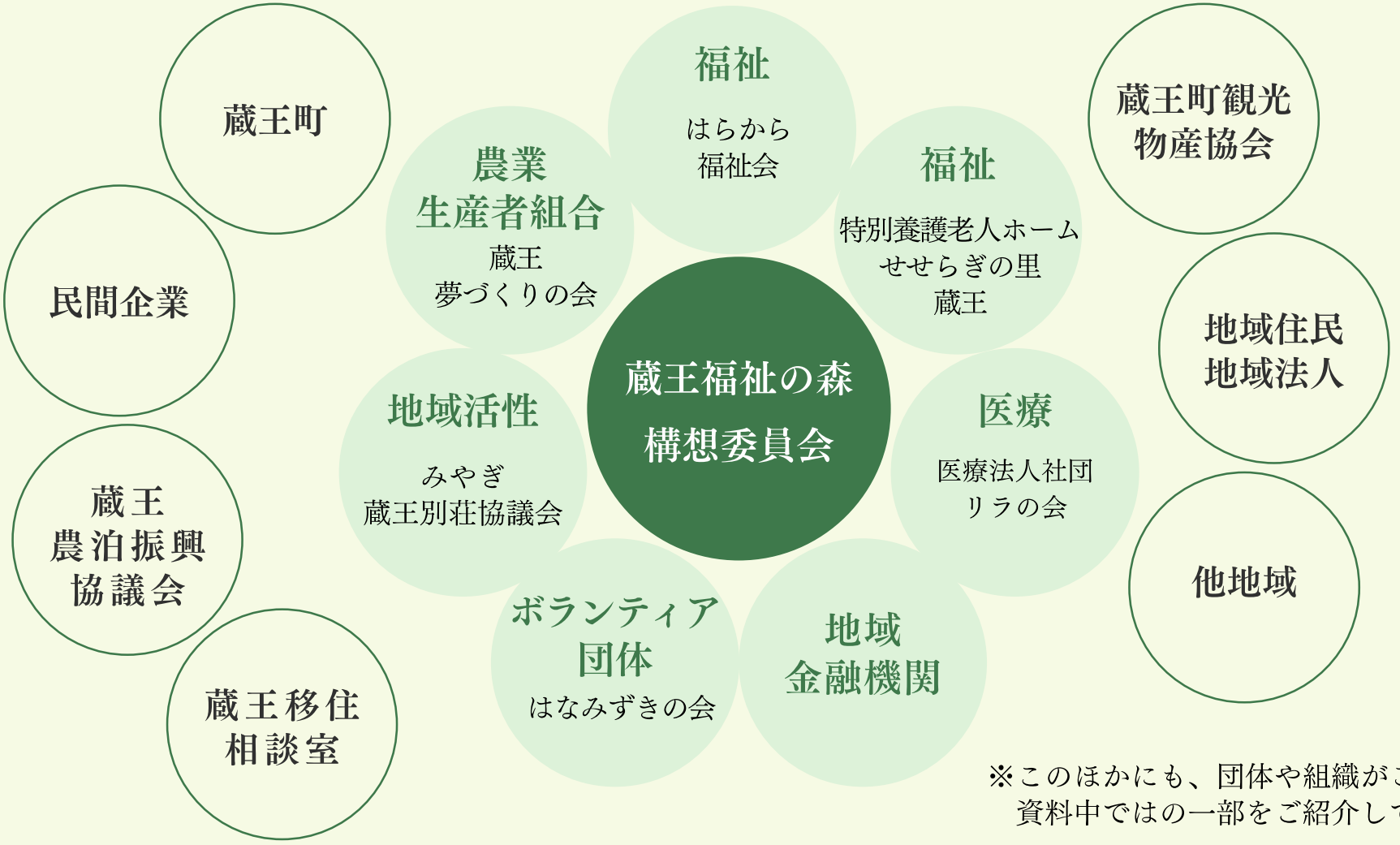
1、母なる農村を守りながら、高齢者も若者も、障害のある者もない者も、誰しもが安心して暮らせるまちづくりを目指します。

2、役割を果たすことが、生きる力の源と捉え、誰しもが生活の中で、その人に相応しい役割を果たせるまちづくりを目指します。

蔵王福祉の森構想 WEB サイト　http://zao-fukusi.jp/

地域ネットワーク・組織づくり

まずは仕組みづくりからとりかかり、地域の有力者さまや団体さまと連携して「蔵王福祉の森構想委員会」を設立し、地域に根ざし安心して暮らす為のセーフティーネットを構築しました。



※このほかにも、団体や組織がございますが
資料中ではの一部をご紹介しております。

空き家の有効活用とテレワーク

現在管理する稼働中の宿泊施設数は、申請準備中も含め蔵王町、仙台市内、川崎町、首都圏、丸森町、白石市他で 合計約60件となります。仙台市内、川崎町、その他一部の物件では IOT を利用した SELF CHECK IN SYSTEM にて管理します。

蔵王農泊振興協議会

地域資源：文化・歴史、観光地、農林水産物、空き家、荒廃農地
事業分野：食品、観光・旅行、福祉、エネルギー、情報通信
事業主体：地域協議会

○蔵王連峰や温泉などの観光資源に加え、陶芸体験や観光農園などの体験コンテンツを充実させ、空き家を活用した宿泊、地域食材を使った食とパッケージとして「農泊」を提供することで関係人口・交流人口の増加を図る。さらに、宿泊施設にWi-Fi環境を整備し、テレワークやワーケーションを促進。

基本情報

● 所在地：宮城県蔵王町
● 選定表彰：
・第８回「ディスカバー農山漁村の宝」(R3)
●日本版「アルベルゴ・ディフーゾ」認証
● 主力商品・イベント：
・農泊
　観光・体験コンテンツ
　宿泊（空き家の活用、Wi-Fi整備）
　食（農家レストラン、地域食材を使った弁当、ケータリング）
● 活用した支援施策：
・農山漁村振興交付金（農泊推進対策）

取組の概要

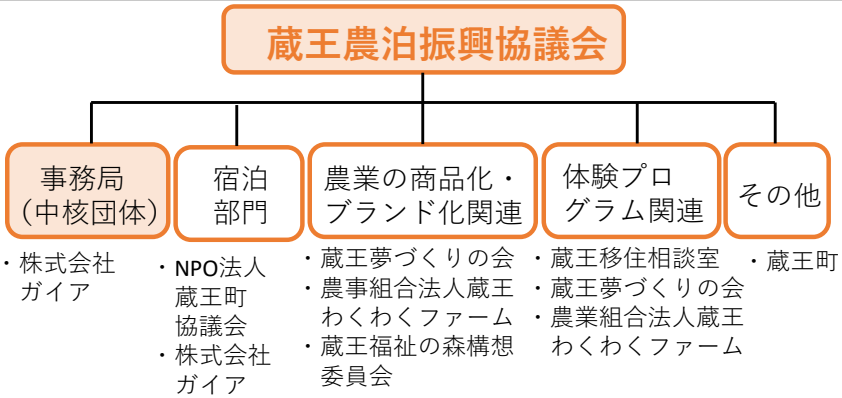
○陶芸体験等、地域の文化・歴史に触れることのできる新たな体験コンテンツの導入、地域の食材を使った新メニュー開発ワークショップの実施など、観光資源を充実。
○コロナ以降はワーケーション、マイクロツーリズム等の新たなターゲットに切り替え、コロナ前よりも観光客が増加。
○廃温泉や木材等の再生可能エネルギーの活用や農福連携にも取り組む。
○宿泊施設等においては障害者や高齢者等、社会的マイノリティを積極的に登用。

空き家を改修した宿泊施設

ワーケーションにも対応

体験コンテンツ（陶芸体験）

体制図



取組の成果

○農泊関連売上：500万円（H30）→3億2千万円（R3）→5億円(R4)
　R4内訳　宿泊・食事等4億円、宿泊者物件購入金額1億円
○宿泊者数：695人（H30）→3万8千人（R3）→4万2千人（R4）
○新規雇用者数：18人（R3）20人（R4）
○農泊振興協議会が関わる移住相談件数　150人（R4）
○農泊振興協議会が関わる移住者数　18組（R4）

ウェブサイト▶https://zao-nouhaku.jp/

この情報は令和5年3月時点のものです

医療

◉医療法人社団リラの会が運営する医療施設です。

リラの郷　100 床の介護老人保健施設。

リラの風　9 床のグループホーム。

医療法人社団リラの会 WEB サイト　http://riranokai.zao-fukusi.jp/

福祉

◉社会福祉法人芽吹が運営する 60 床の特別養護老人ホームです。

要介護度 1 ～ 5 の方が利用でき、食事、入浴、排泄など日常生活の介助や健康管理を受けることができます。

社会福祉法人芽吹 WEB サイト　http://mebuki.zao-fukusi.jp/

福祉

◉社会福祉法人はらから福祉会が運営するはらから蔵王塾です。

2年間の自立訓練と2年間の就労移行と合計4年間で障害者を働き手に育てる学校です。

社会福祉法人はらから福祉会 Facebook　https://www.facebook.com/harakarafukushikai/

福祉

社会福祉はらから福祉会は、福祉施設での実習や薪割り、植樹など農業を通じての農福連携や、空き店舗の有効活用など、蔵王福祉の森構想と多岐にわたり連携しております。

農業連携

◉蔵王夢づくりの会

地域の農家 50 件程が加入する農業生産者組合です。直売所の運営や就農移住希望者の相談業務、旅行者への体験コンテンツの提供、仙台や首都圏への食材の提供を行います。

持続可能なコンテンツにするために

農泊・民泊の利用者の増加が更なる地域の活性化に繋がると考えています。近年の宿泊者ニーズは一時期の“モノ”消費から“コト”消費に移行し、地域の文化・歴史に触れる『体験』に対しての興味が強い傾向があるため、そのニーズを満たすための体験（UX）コンテンツで集客に繋げていきます。

農業体験

こけし絵付け体験

樹氷ツアー

陶芸体験

着付け体験

UXコンテンツは続々誕生しています

- ◉草木染体験
- ◉チーズ作り体験
- ◉星空ツアー
- ◉林道散策
- ◉ヘリツアー
- ◉ナイトカート等